

令和 2 年 4 月 28 日

名古屋産業大学の学生の皆様

名古屋産業大学
教務委員会

令和 2 年度春学期授業の実施方法について 【緊急事態宣言が 5 月 6 日までに解除された場合】

本学では新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため令和 2 年度春学期においては原則として全科目において遠隔授業とする方針としております。つきましては、遠隔授業の実施についてご案内しますので、下記をご確認ください。

また今後、事態の状況によっては内容に変更が生じる場合がありますが、その折にはあらためて告知をします。大学 HP や大学メールアドレスへの案内に気を付けていてください。

1. 授業スケジュールについて

春学期の授業開始日は 5 月 7 日（木）です。最終日は 7 月 29 日（水）で変更はありません。授業回数は月火水曜日科目が 12 回、木金曜日科目が 11 回です。不足する回数分の授業内容は、課題により補います。

履修登録変更期間は 5 月 7 日（木）から 5 月 13 日（水）まで、履修取り消しは 5 月 22 日（金）までとなります。資格の単位化申請（入学以前分）の期限は 5 月 15 日（金）までです。

今学期に限り学外から履修登録変更が可能です（PC のみ）。変更をしたい学生は <https://uvs.nagoya-su.ac.jp/portal/> にアクセスして手続きを行ってください。対応ブラウザは Internet Explorer のみです。

また、教科書販売期間は 5 月 7 日（木）から 5 月 14 日（木）となります。学内の所定の場所で購入してください。

各授業の初回をどのような形態で開講するか、5 月 1 日までに、大学 HP 上で「春学期科目の初回開講形式一覧」として掲示します。履修科目の初回の開講方法について、必ず確認をしてください。

2. 遠隔授業の方法について

① **遠隔授業の種類** 遠隔授業は「リアルタイム型講義」と「オンデマンド型講義」に大別されます。リアルタイム型講義とは zoom 等の web 会議ツール等を用いて同時双方向で授業を行う講義のこと、オンデマンド型講義とは資料の直接配布やインターネット配信を用いて資料を配信する講義のことです。両方を一科目の中で併用することもあります。インターネット環境は各自で確保するようにしてください。

② **対面型授業との併用** 授業回の一部を通学による対面型授業として、遠隔授業と併用することもあります。受講している授業のスケジュールについては担当教員より説明があります。

③ **授業資料のインターネット配信** 資料のインターネット配信には基本的に MS Teams を活用します。MS Teams は Microsoft Office のサービスの一つで、学生が、大学のメールを使うのと同様のサインインで使用を始めることができます。**担当教員が科目フォルダへアップロードした資料は、学生各自でスマホや PC から閲覧やダウンロードなどを行ってください。**

MS Teams の利用方法については学生向けの利用ガイドを大学 HP に掲示するほか、学生の皆さんの

大学メールアドレスにも送信します。各授業を受講している、資料のダウンロード方法や課題の提出方法が分からなくなった場合は、その授業の担当教員へ質問してください。

MS Teams の利用を始められない場合は、ゼミナール担当教員か、遠隔授業サポート窓口<remotesupport@nagoya-su.ac.jp>へ質問をしてください。

④ **授業資料の配布** インターネット環境が整わない学生は、大学に来校し「資料留め置き教室」で必要な資料を受け取ってください。原則全ての授業の資料を「資料留め置き教室」に、授業ごとに留め置きます。

「資料留め置き教室」では全ての科目の一か月分の授業資料を入手できるようにします。

「資料留め置き教室」の場所は 3 号館 1 階を予定していますが、詳細は調整中ですので、資料を受け取りに来校した際に確認してください。

5 月分の資料は 5 月 11 日までに資料配置を行う予定です。以降、6 月分は 6 月 1 日に、7 月分は 7 月 1 日に配置の予定です。

学生から課題等を提出する場合の提出先は、各授業の担当教員の指示に従ってください。

⑤ **課題の提出** 課題等の提出も基本的には MS Teams 上の各授業フォルダを想定していますが、詳細は各担当教員の指示に従ってください。「資料留め置き教室」で印刷された課題資料を受け取った場合は提出場所を別途指示されます。

3. 通学による対面型授業について

例外的に実験、実習、実技等の科目で対面型授業を行う場合があります。

通学による対面型授業に参加する場合は、換気を徹底するために窓を開放するとともに、十分な間隔をあけて着席をし、マスク着用と咳エチケットの徹底、及び至近距離での会話と接触を避けてください。また発熱等の症状がある場合は決して無理をして登校しないでください。

4. 時間割に合わせた学習と出欠の確認について

① **時間割に合わせた自宅学習** リアルタイム型講義は原則的に開講時間割に合わせた曜日時間で授業が行われます。オンデマンド型においても、学生は時間割に合った時間帯での学習を心掛けてください。担当教員はその時間に合わせて学生からの質問に応答できるよう待機をしています。そのほか、自宅学習の取り組み方については担当教員の指示に従ってください。

② **出席の判定についてと F 判定（欠席過多）について** リアルタイム型講義の場合は原則的に、遠隔授業への参加不参加が出欠となります。オンデマンド型の場合、課題の提出等が出席の判定基準となります。各科目の担当教員の指示に従ってください。また授業回 15 回分の 1/3 を超過する回数が欠席となった場合、欠席過多による失格（F）の成績評価となります。

5. 定期試験について

定期試験は原則、定期試験期間中（8 月 3 日(月)から 8 月 7 日(金)）に通常通り学内教室で行う予定ですが、今後の事態状況によっては変更になる可能性があります。

以上

お問い合わせ先：名古屋産業大学・教務課